

令和6年 第1回

区づくり推進横浜市会議員会議

令和6年度
個性ある区づくり推進費(案)

令和6年2月5日

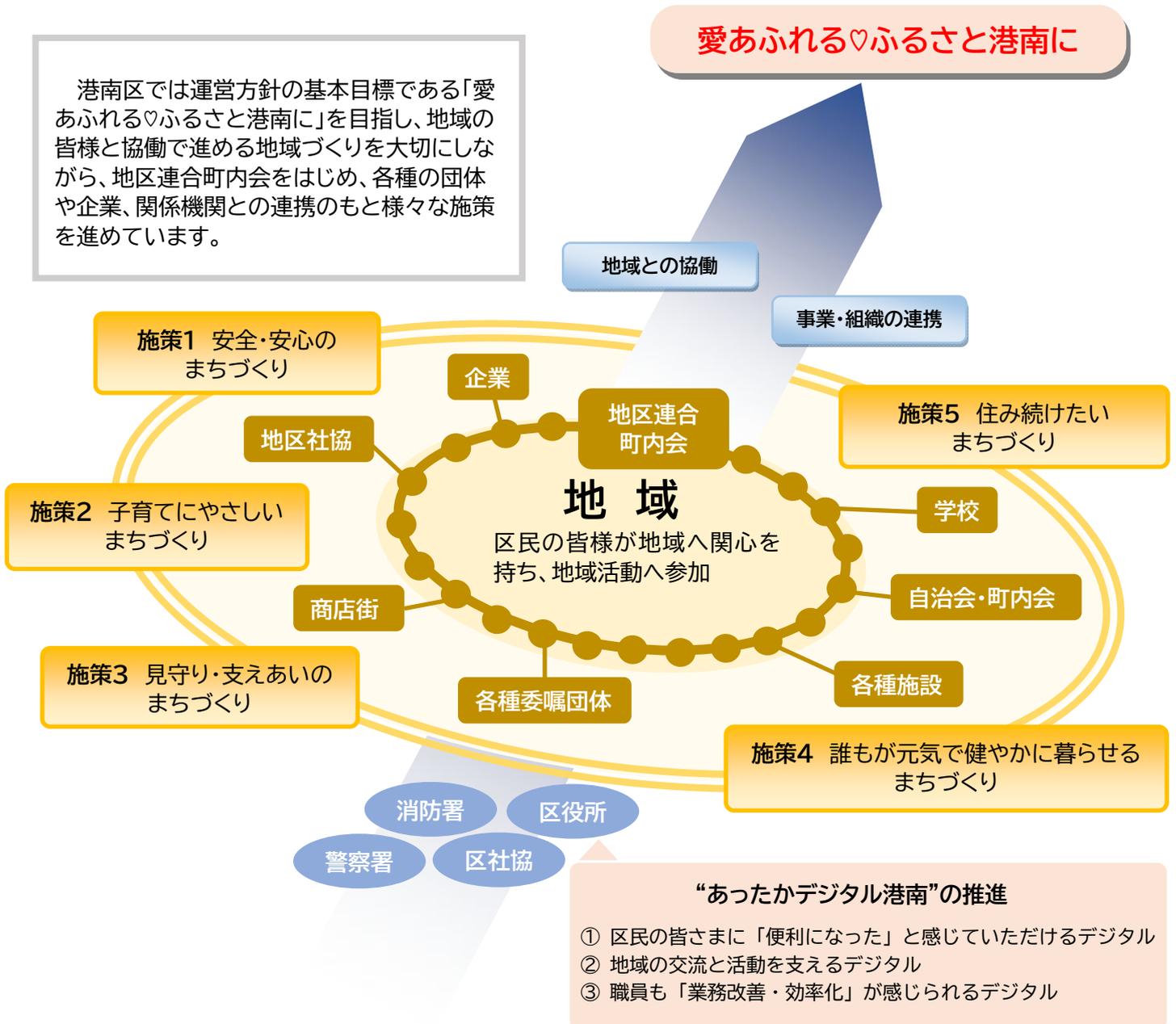
港 南 区

令和6年度予算の考え方

令和6年度は、中期計画に掲げる「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち」の実現に向けて、港南区の基本目標である「愛あふれる♡ふるさと港南」を目指し、あらゆる取組を一層加速させていきます。

多様化・複雑化するニーズや社会情勢の変化に、迅速かつきめ細やかに対応するため、地域の皆さまとともに育んできた「協働による地域づくり」を大切に、「あったかデジタル港南」にも引き続き取り組みながら、「目標達成に向けた5つの施策」をさらに推進します。

こうした取組の推進に向けて、限られた予算を有効に活用できるよう、適切なデータに基づいた企画立案・事業効果の検証の視点を持ちながら、課の壁を越えて知恵を出し合い、チーム港南一丸となって取り組みます。



総括説明書

1 港南区予算 区分別総括表

(単位:千円)

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	増△減
自主企画事業費	107,672	106,232	1,440
統合事務事業費	48,216	51,603	△3,387
区庁舎・区民利用施設管理費	816,294	797,450	18,844
合 計	972,182	955,285	16,897

2 港南区予算 内訳

(単位:千円)

区 分	予算額 (前年度)	説 明
自主企画事業費	107,672 (106,232)	主な事業
安全・安心のまちづくり	21,726 (21,261)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強いまちづくり事業 ・安全で快適な生活推進事業 ・安全安心まちづくり推進事業
子育てにやさしいまちづくり	19,184 (20,931)	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年みらい応援事業 ・「切れ目のない」子育て情報発信事業 ・あったかデジタル港南推進事業
見守り・支えあいのまちづくり	13,879 (14,794)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉保健活動推進事業 ・障害者いきいき生活応援事業 ・地域カステップアップ事業
誰もが元気で健やかに暮らせる まちづくり	17,319 (15,607)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康横浜 21@こうなん事業 ・ポジティブシニア応援事業 ・地域スポーツ応援事業
住み続けたいまちづくり	35,564 (33,639)	<ul style="list-style-type: none"> ・うるおいのある美しい街づくり事業 ・歩行者サポート事業 ・港南区地球温暖化対策推進事業 ・みんなでつくるふるさと港南事業 ・わかりやすい情報提供事業 ・区役所サービス推進事業

区 分	予算額 (前年度)	説 明
統合事務事業費	48,216 (51,603)	
統合事務費	26,445 (30,686)	局が定めた一定の条件に基づいて執行する事務費（生活保護事務費などの事務経費）
統合事業費	21,771 (20,917)	自主企画事業費から分離した各区に共通する事業
区庁舎・区民利用施設管理費	816,294 (797,450)	
区庁舎等	166,925 (156,075)	総合庁舎 土木事務所 区民活動支援センター 行政サービスコーナー（2か所）
地区センター等	197,498 (194,687)	地区センター（5か所）・スポーツ会館（1か所）
青少年施設	8,806 (8,603)	こどもログハウス（1か所）
公会堂	47,691 (47,197)	（1か所）
区民文化センター	149,358 (148,043)	（1か所）
老人福祉センター	82,650 (81,844)	（1か所）
コミュニティハウス	93,988 (92,954)	（7か所）
区スポーツセンター	47,342 (46,011)	（1か所）
区庁舎・区民利用施設修繕費	7,164 (7,164)	
その他	14,872 (14,872)	国際交流ラウンジ（1か所） 遊び場（7か所）

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p><u>(通年)【新規】</u></p> <p>エ 区民の防災・減災意識向上のために防災講演会を開催(下期予定)</p> <p>オ 在宅避難の啓発 (ア)「在宅避難啓発リーフレット」を各種イベントや地域で積極的に配布(通年) (イ)「広報よこはま」やホームページ、拠点訓練・出前講座等、様々な機会に在宅避難の重要性や食料、トイレパック等の備蓄、家具の転倒防止対策等の備えの必要性を広報(通年)</p> <p>2 災害対策本部機能強化 【1,750千円】</p> <p>(1) 訓練を通じた区職員の災害対応力強化 ア 大規模地震による被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施(10月、令和7年2月予定) イ 区庁舎における震災初動対応訓練の実施(4月、10月、令和7年1月予定) ウ 区職員による風水害時避難場所開設訓練を実施(6月予定、港南地区センター)</p> <p><u>(2) 備品整備等による本部機能強化</u></p> <p><u>ア 防災用タブレット導入(14台、7月予定)【新規】</u></p> <p><u>イ 機動的な災害対応を目的とした防災公用車の導入(8月予定)【新規】</u></p> <p>3 子育て世帯向け防災啓発 【900千円】</p> <p><u>(1) 防災啓発行事の開催</u></p> <p>ア 次世代の担い手への啓発として、「横浜市避難ナビ」や「港南区防災ガイド【中学生編】【小学生編】」等を活用した出前授業を実施(通年) イ 小学生親子を対象とした市民防災センター見学等の啓発イベント「ひまわり防災イベント」を港南消防署との共催で実施(8月予定) <u>ウ 子育て世帯の防災啓発を目的とした防災教室の開催(通年)【新規】</u></p> <p><u>(2) 防災啓発資料の作製・配付</u> <u>こどもが遊びながら楽しく学べる防災啓発パンフレットの作製・配付(12月予定)【新規】</u></p>	
<p>2 災害時も地域で見守り推進事業</p> <p>R6 予算額：1,500</p> <p>R5 予算額：1,250</p> <p>増△減： 250</p>	<p>いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援</p> <p>災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の提供を行うほか、次の事業を実施</p> <p>1 パンフレット等を活用し、災害時の要援護者支援や「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信</p>	<p>福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課 健康福祉局区配付事業にて実施</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 要援護者の訓練参加促進や地域防災拠点と連携した福祉避難所の開設・運営訓練を実施 「地域防災拠点運営委員会連絡協議会」（5月、令和7年2月予定）で要援護者の訓練参加促進や福祉避難所と連携した要援護者受入訓練等の実施について周知し、合わせて福祉施設等にも訓練参加を呼びかけ</p>	再掲1災害に強いまちづくり事業-1(1)
<p>3 安全で快適な生活推進事業</p> <p>R6 予算額：920 R5 予算額：1,105 増△減：△185</p>	<p>区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する課題（食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等）の解決に向けた支援</p> <p>1 食の安全推進 【220千円】</p> <p>(1) 社会福祉施設を対象とした衛生支援 <u>大規模食中毒を防止するため、社会福祉施設等（保育所、高齢者施設、小学校等）を対象に、立ち入り調査や講習会、文書送付等により衛生支援を実施（5月～令和7年2月予定 200施設予定）</u></p> <p>(2) 消費者や事業者等への効果的な情報提供 ア 区民や事業者を対象に、食品衛生に関する啓発を実施 (ア) 食中毒予防キャンペーン（10月予定） (イ) デジタルサイネージ、タブレット端末等を活用した啓発展示会の開催 （8月、10月、令和7年1月 区民ホール 予定） イ 地域への食中毒予防支援 (ア) 地域の行事で食品を提供する際の電子申請等を活用した衛生支援（通年） (イ) 高齢者向けの会食・配食サービスや子ども食堂等の衛生状況に応じた効果的な衛生教育を実施 (ウ) 食品衛生に関する講習会を実施（通年）</p> <p>2 動物の適正な飼育啓発 【450千円】</p> <p>(1) 犬、猫の適正飼育啓発事業 ア 犬、猫の飼い主に向けて、窓口や現地でのチラシ配布等による適正飼育啓発の推進 イ 飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援 (ア) 地域猫に関する啓発（実施対象：自治会や町内会） (イ) 手術等支援対象活動組織への登録支援 ウ 猫の侵入等により困っている方へ忌避機材の貸出し</p> <p>(2) 長寿動物の飼い主表彰式 犬猫等の動物を長年飼育してきた飼い主を、他の飼い主の模範として表彰（10月予定）</p> <p>(3) 動物連絡会との協働 港南区動物連絡会（獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等）との協働による、啓発用リーフレットの作成等</p> <p>3 災害時のペット同行避難支援 【230千円】 災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペッ</p>	<p>生活衛生課</p> <p>デジタル</p> <p>デジタル</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>ト同行の避難訓練を支援 (1) 地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難訓練を提案（5月予定） (2) ペット同行避難の啓発（通年） ア パネル等を活用した啓発展示会の開催（9月、令和7年1月 区民ホール等 予定） イ 獣医師会と協働で作成した、災害時ペット手帳、動物病院マップを活用した啓発 ウ 地域防災拠点訓練において、講話、パネル展示、同行避難訓練等の支援 エ 地域防災拠点にペット同行避難受付セットを配布及び講義（3か所 10月予定）</p> <p>4 ハチ対策事業 【20千円】 (1) ハチの種類や巣の見分け方についての啓発 (2) 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で防護服及び駆除機材の貸出 (3) ハチ等の衛生害虫やネズミの相談対応</p>	デジタル
<p>4 安全安心まちづくり推進事業</p> <p>R6 予算額：7,200 R5 予算額：6,800 増△減： 400</p>	<p>「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進 さらに、地域や学校と協力してスクールゾーンを中心とした子どもの安全対策を推進</p> <p>1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【390千円】 交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開 (1) 総会（5月予定） (2) キャンペーン（7月、12月予定） (3) 安全安心まちづくり旬間出発式（10月予定） (4) 年末年始特別警戒出陣式（12月予定） (5) 港南区安全安心まちづくり表彰式（令和7年3月予定）</p> <p>2 地域防犯活動の推進 【4,087千円】 (1) 自主的な防犯活動支援 ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に行えるよう支援 イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施（10月～12月予定） (2) 子どもの見守り安全対策 ア 防犯寺子屋(出前防犯講習)（4月～12月予定） 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施（21校、計50回予定）1年生は全21校で実施予定 イ 地域子どもの安全対策協議会の実施（6月～7月予定）</p>	<p>地域振興課</p> <p>自主防犯活動団体への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>区内小学校（21校）に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」の事業に補助 （ア）地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望方法説明及び補助金交付説明会を実施（4月予定） （イ）協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施</p> <p>3 交通安全対策 【1,898千円】 （1）高齢者の交通安全対策 高齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけでなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となれるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援 ア 港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会（5月予定） イ シルバードライビングスクール（9月予定 京急上大岡自動車学校） ウ 高齢者交通安全教室（10月予定 京急上大岡自動車学校） エ シルバーリーダー養成研修会（11月予定） オ 交通安全シルバーフェスタ（12月予定） カ 区研修会（令和7年2月予定） （2）スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示や電柱巻標識の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力</p> <p>4 港南ひまわり83運動の推進 【825千円】 地域住民に対し、小学生が登下校する時間（午前8時・午後3時頃）での外出を呼びかけ、子どもたちの見守りを推進するため、イベント等で83運動の啓発を実施（通年）</p>	各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助

2 子育てにやさしいまちづくり

【19,184千円】

青少年の活躍の場の提供、出産前から学齢期まで一貫して情報発信する仕組みづくり、デジタル化の推進に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
5 青少年みらい応援事業 R6 予算額：6,620 R5 予算額：6,520 増△減：100	<p>子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援する事業を実施</p> <p>1 港南区地域で育て子どもたち事業 【750千円】 子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長するための事業への補助（通年）</p> <p>2 港南区青少年活動事業 【420千円】 港南区子ども会連絡協議会、港南中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助（通年）</p> <p>3 子どもゆめ応援講演会 【460千円】 子どもたちが夢や目標を持ち、それに向かって努力することの大切さを伝え、将来について考えるきっかけとなるような講演会を開催（令和7年2月予定、港南公会堂）</p> <p>4 港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 【240千円】 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績をおさめた区内の児童・生徒を表彰（通年）</p> <p>5 ひまわりミュージックフェスタ 【200千円】 子どもたちが夢と希望を持ち、仲間との交流を通して互いに認め合う心を育むことを目的として、港南区内の小中学生に演奏・合唱の発表会の場を提供（令和7年1月予定）</p> <p><u>6 こうなん子どもゆめワールド 【4,000千円】</u> <u>こうなん子どもゆめワールドの開催を支援し、次代を担う子どもたちが夢と希望を持ち、主体性と創造性を持ちながら活動できるよう、地域における異世代・国際交流の場を提供デジタル技術を活用した催しも実施予定（11月2日予定、港南ふれあい公園予定）</u></p> <p>7 ひまわりフェスタ 【550千円】 「ひまわりフェスタ」として、港南中央駅周辺施設でイベントを同時期開催（11月予定） 近隣事業所等にも参加を拡大（予定）【拡充】</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区地区連合町内会への補助</p> <p>港南区子ども会連絡協議会、港南中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助</p> <p>こうなん子どもゆめワールド 実行委員会への補助 デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
6 ひまわり交流事業 R6 予算額：955 R5 予算額：732 増△減：223	青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援 1 相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を配布（4月～5月予定） 2 <u>ひまわり生活体験交流の実施</u> <u>夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童（小学4～6年）が毎年交互に相手都市を訪問、令和6年度は、大崎市の児童が横浜市を訪問（7月31日～8月2日予定）</u> 3 相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力して「こうなん子どもゆめワールド」でブースを出店（11月2日予定） また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施（12月予定）	地域振興課 港南区ひまわり交流協会への補助
7 地域で子育て応援事業 R6 予算額：5,690 R5 予算額：5,690 増△減：0	<u>安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、困難な問題を抱える家族の支援を実施。また、令和6年度設置のこども家庭センターの取り組みと連動させ、全ての妊産婦、子育て家庭への包括的な支援を地域と一体となり推進</u> 1 <u>地域の子育て資源活用事業</u> 【1,715千円】 <u>(1) 地域子育て支援ネットワーク推進事業</u> <u>図書館と連携し、絵本等を活用した子どもの健やかな育ち、親子の関わりを促し、育児不安の軽減を図る取組の推進。また、地域住民と連携して子育てを見守るネットワークを推進し、子どもの居場所を充実。</u> <u>港南図書館：月2回（原則第2、4金曜日）開催予定</u> (2) 港南区南部エリア子育て支援事業 子育て支援に関わっている地域住民を中心に、情報を共有する場、七夕まつり（7月予定）、支援者のスキルアップを図るための研修会（令和7年2月予定）などを開催。 2 <u>育てにくさを感じる子育て支援事業</u> 【512千円】 養育者がこどもへの理解を深め、良好な親子関係を構築するため、支援者や養育者に対して、ペアレントトレーニング講座を開催。（一部Zoomで開催） 養育者向け講座：年1回開催予定 支援者向け講座：年1回開催予定 養育者および支援者合同講座：年1回開催予定 3 <u>子育て世帯支援パワーアップ事業</u> 【701千円】 (1) DV等弁護士相談	こども家庭支援課 デジタル

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>DVや離婚、親権や養育費等について、弁護士による専門相談を実施（月1回予定）</p> <p>(2) 児童虐待防止啓発事業 オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン（11月）、エリア別会議にて啓発を実施。</p> <p>4 0歳児赤ちゃん教室事業 【1,284千円】 区内14会場（町内会館等）にて、子育てに関する健康教育、情報交換、相談を、地域の関係団体の協力を得て実施。（1歳未満の第1子対象、概ね月1回開催予定）</p> <p><u>5 保育所における子育て応援事業</u> 【1,478千円】</p> <p>(1) 絵本貸出 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施</p> <p>(2) 市立保育所保育士による地域育児支援 地域ケアプラザ等と連携した育児支援事業により、地域での育児支援を実施（一部Zoom開催）</p> <p>(3) 地域の育児支援用看板更新 区内保育・教育施設において、地域向けの育児支援事業を啓発するための看板の更新</p> <p><u>(4) 市立保育所保育士による区内保育・教育施設と連携した子育て支援事業</u> <u>民間園と連携した、市立保育所保育士によるアウトリーチ型育児支援の実施（年33回予定）</u></p>	デジタル
<p>8 「切れ目のない」子育て情報発信事業</p> <p>R6 予算額： 4,344</p> <p>R5 予算額： 6,379</p> <p>増△減：△2,035</p>	<p><u>アナログが中心だったこれまでの子育て情報発信を転換し、デジタル技術を活用した情報発信を実施。</u>同時に、紙媒体のほうがより効果的に情報を提供できたり、デジタルでは情報を入力することが困難であったりする場合に備え、デジタルと連動した形で紙媒体での情報提供を実施</p> <p><u>1 子育て情報のデジタル発信</u> 【3,913千円】 <u>子育て世代の妊婦・保護者等がより手軽に子育てに関する情報を入手できるよう、港南区子育てサイト「ここなび」による情報発信を継続的に実施。</u>また、こども青少年局が構築中の「子育て応援サイト・アプリ（仮称）」の開設までの間、実証として子育てLINEサービス“with 港南”による情報発信を実施</p> <p>2 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 港南区放課後まっぷ 【100千円】 放課後の居場所に関する情報をより多くの方が適切な時期に得られるよう、「港南区放課後まっぷ」を発行、配布（2,500部）小学校就学時健康診断会場、区役所窓口、区内保育所等にて配布（4月～配布予定）</p>	<p>こども家庭支援課</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 保育所一覧 【250千円】 待機児童対策として、WEB サイトと連携させた保育所一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報をわかりやすく区民に提供（保育所一覧 6,000部）</p> <p>4 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 幼稚園一覧 【81千円】 待機児童対策として、WEB サイトと連携させた幼稚園一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報をわかりやすく区民に提供（幼稚園一覧 1,000部）</p>	
<p>9 あったかデジタル 港南推進事業</p> <p>R6 予算額：1,575 R5 予算額：1,610 増△減：△35</p>	<p>区民の皆さまに便利になったと感じていただけるデジタル、地域の交流と活動を支えるデジタル、職員も業務改善・効率化が感じられるデジタルの取組の推進</p> <p>1 デジタル講演会 【560千円】 デジタル化の進展に伴い、区民がパソコンやスマートフォン等のデジタル媒体に触れる機会が増えるため、それに伴い発生するリスクの予防を目的とする講演会を開催（6月、10月予定）</p> <p>2 デジタル化推進 【700千円】 区役所業務を効率化し、窓口サービス等の向上を図るため、デジタル機器等を整備</p> <p>3 <u>オンライン法律相談</u> 【315千円】 <u>区民が抱えている問題解決の一助とするため、法律の専門家である弁護士によるオンライン法律相談を実施（年12回）</u> <u>【新規】</u></p>	<p>区政推進課 デジタル</p>

3 見守り・支えあいのまちづくり

【13,879千円】

地域での見守り・支えあい、障害理解の啓発、自治会町内会運営のサポート・地域の課題解決に取り組めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>10 地域福祉保健活動 推進事業</p> <p>R 6 予算額：3,638</p> <p>R 5 予算額：3,238</p> <p>増△減： 400</p>	<p>誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、「第4期港南ひまわりプラン」に基づき区民・活動団体・行政等が協力して「見守り・支えあい」の取組を進め、一人ひとりが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進</p> <p>1 港南ひまわりプランの推進 【3,254千円】 港南ひまわりプランに掲げた目標や取組を踏まえた活動を支援・推進</p> <p>(1) 第5期計画の策定 地域との協働により第5期計画を策定【拡充】</p> <p>(2) 区計画の推進 ア 港南区地域福祉保健推進協議会（3回予定） プランの進捗状況等について協議・意見交換を実施する場 イ シャベッCiao♪（1回予定） プランの推進に向けて区民による意見交換会を実施</p> <p>(3) 地区別計画の推進 地域と協働するため、地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所が地域支援チームを組み、地区別計画の推進を支援</p> <p>(4) 見守り・支えあいの推進 「見守り協力事業者」によるあいさつや声掛けを通じたゆるやかな見守りが広がるよう、事業者向け通信を発行し意識啓発を実施（9月、令和7年3月予定）また、地域ケアプラザの取組である「ひまわりホルダー」の普及・啓発を支援</p> <p>(5) 活動団体への補助 ア 区計画の内容に沿った活動への補助（港南ひまわりプラン応援補助金） イ 障害者相互間や健常者との交流を深める「障害者ふれあいスポーツ交流会」の開催経費を補助（10月頃予定）</p> <p>2 地域ケアプラザ運営推進費 【200千円】 地域ケアプラザの円滑な運営の支援</p> <p>3 災害医療対策費 【184千円】 区内の医療関係団体や災害拠点病院等との意見交換・情報共有を行うとともに、災害医療の訓練を実施 (1) 災害医療連絡会議（2回予定） (2) 災害医療合同訓練（10月予定） (3) 災害拠点病院等との情報受伝達訓練（5回予定）</p>	<p>福祉保健課</p> <p>活動団体等への補助</p> <p>区障害者団体連絡会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
11 障害者いきいき生活応援事業 R6 予算額：1,910 R5 予算額：1,740 増△減： 170	<p>障害児者とその家族が地域で安心して生活できるよう、障害理解のための普及啓発、区内障害者施設の活動促進等を通して、地域のつながりづくりを支援</p> <p>1 障害理解啓発事業 【970千円】 (1) 障害者スポーツを通じた障害理解の促進 誰もが一緒に楽しめるスポーツ（ボッチャ）大会の開催を通じた障害者と地域との交流促進（2回開催予定） (2) 障害に対する正しい知識の普及と理解の促進 ア ポスター掲示やファイル配布等による啓発 イ 障害理解啓発動画の制作と配信 庁舎内や区内を運行するバス車内で広告（12月予定） 【拡充】 ウ 施設職員等、支援者向け講座の開催（2回開催予定） 【新規】 (3) 障害者支援情報マップデジタル版の更新 障害者の日中活動事業所等を掲載した「ほっとまっぷ港南」のデジタル版を更新（通年）</p> <p>2 障害者施設自主製品販売促進事業 【100千円】 障害者施設における自主製品の販売支援 障害のある方による手工芸品やパン・お菓子等の販売会（区役所や民間商業施設等）を通して、地域社会への参加意識や働きがいを感じる機会を提供 (1) こうなん来夢区役所1階展示販売会（通年） (2) 区内商業施設（港南台パーズ、京急百貨店等）販売会 (3) 合同販売会「こうなん来夢マルシェ」（12月予定） (4) 販売促進のための広報活動支援（区ホームページ、地域密着型アプリ「ピアッザ」、X（旧Twitter）等）</p> <p>3 地域交流支援事業 【400千円】 障害児者及びその家族と、地域（地域ケアプラザ、地域訓練会等）とのつながりづくりを目的とした事業（地域交流支援事業）に補助</p> <p>4 精神保健福祉相談事業 【170千円】 精神障害に関する出前講座（6回予定）</p> <p>5 青年学級事業 【270千円】 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業（青年学級事業）に補助 ア 毎月第1・3火曜日、第2・3金曜日予定</p>	<p>高齢・障害支援課</p> <p>デジタル</p> <p>こうなん来夢運営委員会への補助</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p> <p>たまり場「ちよいとさわやか」実行委員会への補助</p>
12 地域カステップアップ事業 ～自治会町内会活動支援、協働による地域づくりの推進～	<p>「地域とのつながりづくり」や「いざという時の助け合い」など、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報を提供するなど支援を実施 日頃の地域活動への感謝を表すために会長・役員表彰などを実施</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
R6 予算額： 7,781 R5 予算額： 9,266 増△減：△1,485	<p>新しい生活様式下でも、自治会町内会活動が継続していけるようにICT活用に向けた事業を実施</p> <p>1 自治会町内会運営のサポート 【160千円】</p> <p>(1) 新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催 現役の自治会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施（6月予定 区役所）</p> <p>(2) 補助金個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する個別相談会を開催（5月予定 区役所）</p> <p>(3) 自治会町内会区域図更新 各自治会町内会が災害対応や加入促進に使用できる区域図について、変更箇所を調査し、更新発行</p> <p>2 自治会町内会のICT活用支援 【1,350千円】</p> <p>(1) ICTの活用検討支援</p> <p>ア ICT活用講座実施委託 引き続き区民活動支援センターと協働で、自治会町内会を対象としたICT活用講座を実施 令和5年度に好評だったLINEの活用講座だけでなく、LINE公式アカウント体験会や横浜市電子申請・届出システムの講座を新たに実施【拡充】(25回)</p> <p>イ ICT活用支援コンサルティングの委託 <u>自治会町内会のICT活用推進を図るため、ICTツールの導入を希望している団体へ支援【新規】</u></p> <p>3 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催（区長表彰） 【1,474千円】 自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対する表彰と、自治会町内会長の方々の日頃の活動に対して感謝の意を表する感謝会を同時開催（令和7年3月上旬予定）</p> <p>4 広報物等の仕分運搬 【657千円】 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減</p> <p>5 協働による地域づくりを進める取組 【749千円】</p> <p>(1) 元気な地域づくりフォーラムの開催 区全体で協働による地域づくりを進めるため、各地区の取組や情報、次年度の協働による地域づくりの取組の方向性を共有するイベントを開催（令和7年3月予定 港南公会堂）</p> <p>(2) 地域イベント等の活動事例紹介</p>	<p>デジタル</p> <p>地域力推進担当</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>各地区で行われる地域イベント等の活動事例を取りまとめ、他地区の参考となるよう広報</p> <p>(3) 協働による地域づくり推進協議会の開催 区内で地域活動を行う様々な団体及び港南区連合町内会連絡協議会の代表者が、それぞれの活動や課題について意見や情報を交換する場の開催 (2回開催予定 7月、令和7年2月予定)</p> <p>6 地域の課題解決にかかる取組 【3,191千円】</p> <p>(1) 地域の課題解決にかかる補助金 <u>地域課題の解決等のための地域一体となった取組を支援</u> <u>地域活動に青少年を取り込むなど、新たな担い手発掘につながる取組も補助対象に追加【拡充】</u></p> <p>(2) 地域の課題解決に向けたアドバイザー派遣 地域の課題等について、地域活動に関する様々な知見を持つアドバイザーが改善策を提案する等、問題の改善に向けた支援</p> <p>(3) 地域の担い手づくりに関する講演会の開催 地域の担い手づくりに関する講演会を開催 (令和7年3月予定)【新規】</p> <p>(4) 担い手づくりに向けた若い世代への情報発信 <u>港南区子育てサイト「ここなび」を活用し、将来的な担い手づくりに向けて若い世代へ身近な地域情報を発信</u> <u>【新規】</u></p> <p>7 地域の人材育成にかかる取組 【200千円】 地域活動のリーダー育成を目的とした講座「学び舎ひまわり」の卒業生を対象に、交流会を実施 (2回開催予定 6月、令和7年1月予定)</p>	<p>連合町内会・地区社会福祉協議会への補助</p>
<p>13 地域カステップアップ事業 ～商店街振興～</p> <p>R6 予算額： 550 R5 予算額： 550 増△減： 0</p>	<p>商店街活性化のために、商店街が開催するイベントの広報などによって、商店街と地域の接点が増えるよう支援</p> <p>1 区の花ひまわりを活用した商店街振興 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを、港南区商店街連合会と共催で開催 商店街や駅などに作品を展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出 表彰式(11月2日予定)</p> <p>2 商店街イベントの広報支援 商店街の活性化を目的に開催される各種商店街イベントについて、情報誌への掲載等を通して広報面から支援</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>区内活動団体との協働によりウォーキングマップの作成・配布（予定）</p> <p>(2) たべよう！野菜</p> <p>ア 中学生の食育講座 朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施（7校実施予定）</p> <p>イ 野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売支援 区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考える機会を提供（6月中実施予定）</p> <p>ウ 離乳食スタートごっくん教室 4か月健診受診時に離乳食の進め方についてフードモデル等を使い啓発（毎月2回実施予定）</p> <p>エ ベジメータ（※）を活用した食生活の改善支援 （※）野菜摂取量を簡単に数値として見える化できる装置 （ア）乳幼児健診来所の親子に対し測定し、野菜摂取について啓発 （イ）出前講座や健康相談時等に活用</p> <p>(3) まもろう！歯</p> <p>ア なかよしブラッシング 子の歯の健康教室として1歳2か月以下の子どもとその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施（毎月1回実施予定）</p> <p>イ オーラルフレイル(お口の機能の低下)予防・啓発事業 関係機関や活動団体に啓発媒体を配布し知識の啓発 健口体操のリーフレットと動画を活用し啓発</p> <p>(4) なくそう！たばこの煙 区内活動団体との協働による、世界禁煙デー普及啓発パネル展（5月予定 区民ホール）</p> <p>(5) やすもう！しっかり 睡眠からはじまるころの健康づくりについてリーフレットなどを活用し普及啓発</p>	
<p>15 ポジティブシニア 応援事業（旧：高齢者元気応援事業）</p> <p>R 6 予算額：1,959</p> <p>R 5 予算額：1,339</p> <p>増△減： 620</p>	<p>地域の関係団体や福祉・介護・医療に携わる多職種との連携を深め、認知症や介護予防の普及啓発を行い、高齢者が自分らしく安心して生活できる地域づくりを支援</p> <p>1 認知症高齢者の理解と見守り強化 【1,109千円】</p> <p>(1) 認知症啓発バス車内広告の掲載 幅広い世代の方に認知症の方への正しい理解と接し方を啓発するため、世界アルツハイマーデー（9月）に合わせ、港南区内を運行するバスに車内広告を掲載</p> <p>(2) 認知症 VR 体験研修会の開催 認知症の症状を本人視点で体験できる、VR 技術を活用した研修会を開催（8月予定 定員50人予定）</p> <p>2 生活支援体制整備事業 【400千円】</p> <p>(1) まちの給水所の支援 熱中症予防を通じた地域交流を促進するため、施設等に</p>	<p>高齢・障害支援課</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>において飲料水等を提供する「まちの給水所」の協力団体に対して、給水ポット等を貸与</p> <p>(2) まちの縁側の支援 移動販売やまちの給水所等の人が集う場所にベンチを配置し、屋外での日常的な集い・交流の場を支援</p> <p>3 シルバークラブ応援事業 【450 千円】 <u>各地区のシルバークラブに対し、ポッチャを貸与し、誰もが気軽に取り組めるスポーツ・ポッチャの普及啓発を行うことにより、地域での仲間づくりと生きがいづくりを促進</u> <u>シルバークラブの活性化にも繋げ、シルバークラブ会員の加入促進を支援【新規】</u> <u>(全 15 地区に貸与予定)</u></p>	
<p>16 地域スポーツ応援事業</p> <p>R 6 予算額：2,950 R 5 予算額：2,650 増△減： 300</p>	<p>誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及とともに、身近な地域で多世代が楽しめる様々なスポーツ活動を支援し、地域における健康づくりや仲間づくりを推進</p> <p>1 第46回港南区健康ランニング大会 【2,000 千円】 健康・体力づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている1,000人規模の大会を支援（令和7年1月予定）</p> <p>2 港南区内スポーツ事業への支援 【300 千円】 地域におけるスポーツ活動を活性化させるため、スポーツ推進委員が行う区内スポーツ事業を支援</p> <p>(1) 区民が気軽に楽しむことができる、港南区発祥のファジーバレーボールの大会の開催を支援（10月予定）</p> <p>(2) 誰もが気軽に行え、健康づくりにつながる「ラジオ体操」を区内でスポーツ推進委員と連携し普及</p> <p>ア 各地域でのラジオ体操の支援 イ ラジオ体操講習会への参加促進</p> <p>3 港南区スポーツ協会への支援 【350 千円】 区内における多様なスポーツ活動をより一層推進するため、港南区スポーツ協会の各種活動（15種目）を支援</p> <p>(1) スポーツ普及事業への支援</p> <p>ア こども水泳教室（7月予定）、こども体操教室（令和7年1月予定） イ 港南区少年野球大会（7月予定） ウ スポーツエンジョイフェスティバル（10月予定）</p> <p>(2) スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行（年1回）や研修の実施</p> <p>4 キッズスポーツ応援事業 【300 千円】 <u>若年層を対象に運動の得手不得手に捉われず、誰でも参加することができるスポーツイベントを実施（9～11月予定）</u> <u>【新規】</u></p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区健康ランニング大会実行委員会への補助</p> <p>港南区スポーツ推進委員連絡協議会への補助</p> <p>港南区スポーツ協会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>の書類配送業務を実施（通年）</p> <p>3 読書活動推進事業 【400千円】 「港南区読書活動推進目標」に掲げる「つなぐ」「はぐくむ」「ひろめる」の実現を目指し、港南図書館と協働して、読書に親しむ事業を実施</p> <p>(1) 読書マップの作製・配付（11月予定）【新規】 (2) 読書ノート作製・配付 (3) わらべうた実践講座の開催【拡充】</p>	
<p>19 区民利用施設機能向上事業</p> <p>R 6 予算額：1,000 R 5 予算額：1,000 増△減： 0</p>	<p>地域振興課所管施設の新規利用促進や利用者満足度の向上を目的とした設備改修を、施設管理者から提案を基に実施</p> <p>(1) 各施設に周知・対象事業の公募・選定（4～6月予定） (2) 設備改修を実施（7月以降予定）</p>	<p>地域振興課</p>

5 住み続けたいまちづくり

【35,564千円】

街並みの美化、ヨコハマ プラ5.3計画の推進、階段や通学路など道路環境の改善、温暖化対策まちの魅力発信、わかりやすい情報提供、区民サービスの向上に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>20 うるおいのある美しい街づくり事業</p> <p>R6 予算額：4,197 R5 予算額：4,147 増△減： 50</p>	<p>区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進。また、地域の実情に応じて誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進</p> <p>1 街のクリーンアップ事業 【2,767千円】</p> <p>(1) 港南台、上永谷駅周辺清掃</p> <p>ア 区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施 イ 地域や商店街を主体として立ち上がった「上永谷駅前美化協議会」と協働して、駅前清掃やポイ捨て禁止等の啓発を実施</p> <p>(2) 河川のクリーンアップ 地域団体が主体的に行っている、河川の清掃活動を神奈川県治水事務所や土木事務所などと連携して支援。清掃活動で使用するゴミ袋をバイオマスプラスチック製に全面変更し、プラスチック対策を合わせて実施</p> <p>ア 笹下川クリーンアップ（5月、9月予定） イ 平戸永谷川クリーンアップ（5月、10月予定） ウ 大岡川クリーンアップ笹下地区（6月予定） エ 大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区（6月予定） オ 日野川クリーンアップ（7月予定）</p> <p>(3) ポイ捨て防止等の推進 区内主要駅にて環境事業推進委員、資源循環局港南事務所とポイ捨て防止キャンペーンの実施（年3回予定）</p> <p>2 地域美化活動支援事業 【920千円】 各地域で行われている美化活動を支援するための経費を補助（15地区）</p> <p>3 フラワーサポーター支援事業 【510千円】 公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援する経費を補助（10団体予定）</p>	<p>地域振興課</p> <p>地域美化活動推進組織への補助</p> <p>フラワーサポーター団体への補助</p>
<p>21 3R推進事業（旧：ヨコハマ3R夢！推進事業）</p> <p>R6 予算額：1,263 R5 予算額：1,263 増△減： 0</p>	<p>ごみ・資源の削減と脱温暖化を目指し、横浜市一般廃棄物処理基本計画に基づき、区民や事業者との協働により3Rを推進</p> <p>1 ヨコハマプラ5.3計画推進組織の運営 【223千円】</p> <p>(1) 港南区地球温暖化対策・ヨコハマプラ5.3計画推進本部総会 区民、区内事業者、行政が取り組む令和6年度のごみ量削減などの行動目標を決定（5月予定）</p> <p>(2) 3R表彰式</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>街の美化および3Rの推進に貢献した区民・団体に対する感謝の意をあらわすため、表彰式を開催（令和7年3月予定） （安全安心まちづくり協議会との合同開催予定）</p> <p>2 3R（スリーアール）普及・啓発 【1,040千円】</p> <p>SDGsの視点を取り入れ、横浜市一般廃棄物処理基本計画を推進するため、資源循環局港南事務所と連携して普及・啓発活動を展開</p> <p>(1) 地域イベント、商業施設店頭などでの啓発 区民が多数集まる場所でごみの分別相談や、3R推進のための啓発ブースを設置 地域が主催するイベントや区内スーパー、百貨店などで分別の啓発を行うほか、他課と連携した普及・啓発も展開（通年）</p> <p>(2) 子ども向け3R学習 保育園や小・中学校での出前授業として、3Rを始めとした環境学習を実施</p> <p>(3) 港南区3R動画コンテスト 小中学生を対象に3Rをテーマにした30秒以内の動画を募集しコンテストを開催</p> <p>ア 動画募集開始（7月予定） イ 表彰式開催（令和7年1月予定）受賞作品を配信</p> <p>(4) 食品ロス削減の啓発 ア 講演会の開催（9月、12月予定）編集後配信 イ 広報よこはま区版による啓発（年1回以上予定）</p> <p>(5) プラスチック削減の啓発 ア 講演会の開催（11月予定）編集後配信 イ 広報よこはま区版による啓発（年1回以上予定）</p> <p>(6) リユース情報掲示板の運営 家庭で不要となった品物を区民間でリユース（再使用）するための情報掲示板を運営</p>	<p>デジタル</p> <p>デジタル</p> <p>デジタル</p>
<p>22 歩行者サポート事業</p> <p>R6 予算額：5,000 R5 予算額：5,000 増△減： 0</p>	<p>地域の要望を踏まえて公道の階段への手すりの設置や補修などを行い、日頃から高齢者等が安心して外出でき、災害時にも安全に通行できる環境を整備</p> <p>手すりの設置・補修陳情に対し、利用状況をふまえて計画的に実施</p> <p>令和6年度の手すり設置延長：約120m 予定</p>	<p>土木事務所</p>
<p>23 交通安全施設等補修事業</p> <p>R6 予算額：8,500 R5 予算額：8,500 増△減： 0</p>	<p>毎年、各小学校で開催される「地域子どもの安全対策協議会」で出された要望を集約し、通学路の安全確保を最優先に、危険度や地域のバランス等も考慮し、カラー舗装化と交通安全施設の補修等を実施（21校）</p> <p>1 通学路カラー舗装化事業 【5,500千円】</p> <p>歩道がない通学路での歩行スペースの確保や車両の速度を抑制させるため、路側帯のカラー舗装化による交通安全対策を実施</p> <p>令和6年度の実施延長：約2,500m 予定</p>	<p>土木事務所</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p><u>(新設 約1,800m 補修 約700m)</u> ※ 別途の道路局配付予算も含む (1) 地域子どもの安全対策協議会 (6月～7月予定) (2) 実施箇所の選定、設計 (8月～10月予定) (3) カラー舗装化工事 (11月～令和7年3月予定)</p> <p>2 交通安全等補修事業 【3,000千円】 通学路のガードレール・車止め等の安全施設や、車両の速度を抑制させるための路面標示の補修による交通安全対策を実施 令和6年度の実施箇所：約10箇所予定 ※ 別途の道路局配付予算も含む (1) 地域子どもの安全対策協議会 (6月～7月予定) (2) 実施箇所の選定、設計 (8月～10月予定) (3) 交通安全施設等補修工事 (11月～令和7年3月予定)</p>	
<p>24 港南区地球温暖化対策推進事業</p> <p>R6 予算額：2,945 R5 予算額：3,095 増△減：△150</p>	<p>「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施</p> <p>1 省エネ、節電推進事業 【1850千円】 (1) 家庭でできる省エネの取組を啓発する「省エネチャレンジ港南」を実施 (12月～令和7年1月予定) (2) 区民利用施設での省エネ、節電を推進するため、LED照明や人感センサー等省エネ設備への切り換えを実施</p> <p>2 イベント等での普及啓発 【580千円】 区民の省エネや節電に対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施 (1) 区内商店街と連携したイベントで省エネを啓発 (7～8月予定) (2) 「みんなで省エネ！@イオンフードスタイル港南台店」で、省エネを啓発 (9月予定) (3) 港南図書館での地球温暖化対策パネル展で、温暖化やSDGsに関する書籍の紹介や省エネを啓発 (12月予定) (4) SDGsの視点も取り入れ、小学生とその保護者を対象とした環境学習講座を開催 (7月～令和7年1月予定) 講座の一部はオンラインで配信 (5) 横浜市地球温暖化対策推進協議会及び自治会町内会と連携し、廃食油回収を実施 ア 区役所で廃食油回収を実施 (6月、9月、令和7年2月予定) イ 「みんなで省エネ！@イオンフードスタイル港南台店」で廃食油回収を実施 (9月予定) ウ 自治会町内会における定期回収への支援 (通年)</p> <p>3 緑化推進 【150千円】 夏の日差しを和らげ省エネ効果を高めるほか、植物を育</p>	<p>区政推進課</p> <p>地域振興課 福祉保健課</p> <p>区政推進課</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>てる体験を通じて、楽しく温暖化対策に取り組むきっかけづくりとするため、区内保育園、小学校及び商店街で「緑のカーテン」を実施（5月予定）</p> <p>4 地産地消の推進 【65千円】 夏季及び秋季に港南公会堂前広場で、地元港南区産野菜の直売会を開催（夏季は7～8月、秋季は11月～12月予定。野菜摂取量を測定できるベジメータを活用したイベントも同時開催）</p> <p>5 <u>GREEN×EXPO 2027 PR 事業</u> 【300千円】 <u>GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）の開催に向け、機運醸成につながる取組を実施【新規】</u></p>	<p>地域振興課 福祉保健課</p> <p>区政推進課</p>
<p>25 みんなでつくるふるさと港南事業（旧：こうなん区政推進事業と統合）</p> <p>R 6 予算額：2,884 R 5 予算額：2,030 増△減： 854</p>	<p>港南区の魅力を発見・発信し地域への愛着やふるさと意識を高める取組を推進</p> <p>1 まちの魅力発信 【300千円】 デジタルスタンプラリーイベントの開催 港南区の魅力を発見・発信し、地域への愛着を高めることを目的に、区内を巡るデジタルスタンプラリーイベントを開催（10月予定）</p> <p>2 ライフイベントに合わせた身近な区役所づくり 【250千円】 婚姻や出生等のライフイベントのお祝いのひとつとして、また、港南区への愛着やふるさと意識を高めるため、区オリジナルデザインのAR（拡張現実）フォトフレームと婚姻届受理証明書（希望者に有料交付）を提供</p> <p>3 <u>ひまわりを活用した区の活力アップ</u> 【470千円】 <u>（1）区内公有地を活用し、地域の方々とひまわりの植樹及び栽培（6月予定）【拡充】</u> <u>（2）土木事務所と連携し、区内公園にひまわりが見えるスポットを創出（7月予定）【拡充】</u></p> <p>4 <u>赤ちゃんからはじまる83運動事業</u> 【500千円】 <u>子どもが生まれた家庭に対し、誕生のお祝いと83運動の周知・啓発のため83太郎グッズを配布【新規】</u></p> <p>5 こうなん区政推進事業【統合】 【1,364千円】 区民ニーズや地域課題を的確に把握し、その解決に向けて関係機関等と調整を行うとともに、区運営方針に掲げた目標達成に向けた取組を実施</p>	<p>区政推進課</p> <p>デジタル</p> <p>区政推進課 戸籍課</p> <p>区政推進課 土木事務所</p>
<p>26 総合案内充実事業</p> <p>R 6 予算額：3,551 R 5 予算額：3,360 増△減： 191</p>	<p>区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総合案内窓口に対処経験豊富なスタッフ（ひまわりコンシェルジュ）を引き続き配置し、窓口案内を実施 また、コンシェルジュが業務の中で気付いた点等を情報共有することにより、区役所全体の接客改善を実施</p>	<p>区政推進課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
27 わかりやすい情報提供事業 R 6 予算額：2,870 R 5 予算額：1,830 増△減：1,040	隔年発行の区民生活・防災マップ（3月発行予定）、区 Web サイト、各 SNS、デジタルサイネージ（区内公共施設や商業施設等6か所）などを活用し、区政情報や生活に必要な情報を分かりやすくタイムリーに提供	区政推進課 デジタル
28 区役所サービス推進事業 R 6 予算額：4,354 R 5 予算額：4,414 増△減：△60	自動販売機の売上手数料やモニターの広告料などを財源とし、来庁者の利便性向上のための環境づくり、窓口サービスの改善の取組を実施 1 <u>区役所1階区民ホールにて、区民が集い楽しめるよう、施設のポテンシャルを発揮できる場を創出【新規】</u> 2 職員や広聴等の視点からの改善点を「窓口連絡会」にて議論し、区役所全体の区民サービスの質の向上取組に反映（年12回） 3 区独自の窓口対応マナー職員研修を実施（年4回予定）【拡充】	総務課 全課 全課

デジタル区役所

～令和6年度「展開期」に向けて～

デジタル統括本部 デジタル・デザイン室

1 モデル区の役割

デジタル区役所モデル区（西区・港南区）は、次の3つの役割を担い、様々な取組にチャレンジしました。令和6年度からその成果を18区に展開します。

① 現場視点から様々な取組にチャレンジ

R4～5年度にモデル区で33チームが51の取組を試行検討・実施。R6年度には4つの取組の18区横展開をデジタル統括本部で支援。他にもモデル区での実証実験を経た様々な取組が複数区に展開予定。

② 所管局の取組の実証フィールドに

- ・ Link-Up!YOKOHAMAの試行
- ・ 子育て支援情報のプッシュ型配信
- ・ 自治会町内会DX（担い手支援）

③ 区役所のDX支援に向けた検討

デジタル技術を活用した区役所の課題解決に向け、モデル区において様々な支援形態を検証。

2 モデル区の成果（①現場視点から様々な取組にチャレンジ）

ボトムアップの取組で効果を確認、所管局へつなげて横展開へ

マイナンバーカード等を活用した申請書自動作成

- R4 西区（戸籍課/税務課）で実証実験実施 申請書作成 約20%減 R5 区戸籍課と検討WG開始 複数区での検証を実施 R6 市民局が全区戸籍課に設置予定 書かない窓口のFirstStepを実現



- ・申請書等の作成時間の短縮
- ・来庁者の申請書作成に係る負担軽減
- ・マイナンバーカードの活用場面創出

効果的な動画作成・活用

- R4 クラウドサービスを活用した動画作成実証 手続説明 約66%減 手続動画等で活用・検証 R5 複数区局チームによる検討WGで動画活用を検討 R6 各區で手軽に動画が作成できる環境を整備、運用開始予定

例：【西区】検診券の払い戻し
【港南区】感染症予防方法 等



- ・効率的・効果的な動画制作に必要な手順・ソリューション等を検討

横展開
へ移行
(R6予算計上)

2 モデル区の結果（①現場視点から様々な取組にチャレンジ）

ボトムアップの取組で効果を確認、所管局へつなげて横展開へ

RPAを活用した業務の効率化

- R4 庁内でのRPA活用開始
港南区等での研修実施
- R5 港南区(税・子育て分野)
でのRPA活用実証
- 事務作業
約60%減
(見込)
- R6 所管局と調整しながら、各区の
業務フロー見直しとセットで展開

横展開
へ移行
(R6予算計上)

窓口支援ソリューションの実証

- R4 港南区において、電子
申請・届出システムを
活用した窓口予約の導入
- R5 港南区で職員による
窓口体験調査を実施
- R6 区役所への滞在時間削減につながる
最適なサービス設計について、
市民局と連携しながら検討予定

横展開に
向け検討
拡大
(R6予算計上)



- ・職員が来庁者になりきり複数窓口を回る
手続（転入・おくやみ）を体験
- ・窓口担当課自身が課題を認識・実感

2 モデル区の結果（② 所管局の取組の実証フィールドに）

トッパダウンの取組を区で検証、現場の声を吸い上げてブラッシュアップ

Link-Up! YOKOHAMAの試行

R4 モデル区において職員への
ヒアリングを実施
現場の課題をキャッチアップ

R5 モバイルアクセスのプレ運用に
モデル区も参加、フィードバック

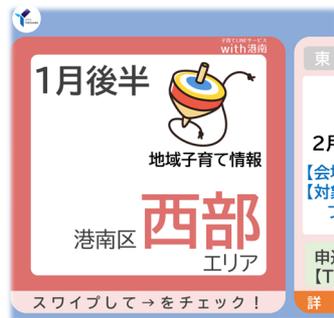
R6 Link-Up! YOKOHAMA
本格運用開始

子育て応援サイト・アプリにおける子育て支援情報のプッシュ型配信

R4 港南区で子育てLINEサービス
”with港南”をモデル実施

R5 市民ニーズをキャッチ
「子育てに役立った」が約70%

R6 こども青少年局が、子育て応援
サイト・アプリ（仮称）リリース



2 モデル区の結果（③ 区役所のDX支援に向けた検討）

モデル区への集中支援を踏まえ、18区の総合支援体制へ

R4

モデル区への集中支援 (モデル区についてはR5年度末で解消)

兼務係長をモデル区へ常駐配置

デジタルを横串とした課横断のプロジェクトチームでの検討、各課からのボトムアップ取組を現場で支援

デジタル専門員（会計年度任用職員2名）の活用

専門人材が常駐、スキルに応じたサポートや事業者との橋渡し（動画作成／RPA活用）

デジタル人材 スポット活用試行

適切な人材を派遣

R5

R6

18区への総合支援

デジタル・デザイン室から18区を支援

モデル区の経験を活かし、18区への横展開を伴走支援

デジタル専門員の効果的活用

動画活用、RPA活用に対する相談・支援、横展開をサポート

デジタル人材スポット活用本格稼働

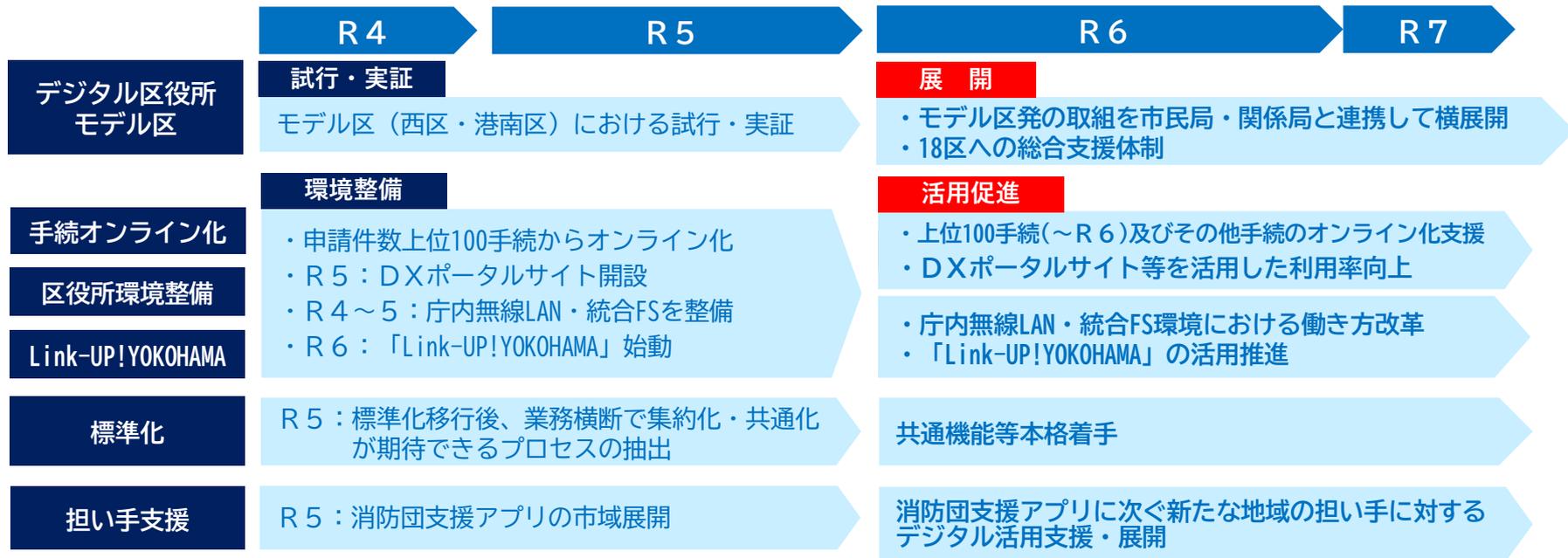
その他の各区DX取組支援

- ・区職員向けDX人材育成研修の充実
- ・DXの取組に関する定期的な情報共有を実施 等

3 令和6年度 デジタル統括本部の取組

D X戦略に掲げた取組を着実に推進し、区役所に具体的変化を

デジタル統括本部



「デジタル区役所」モデル区 としての取り組みについて

区づくり推進横浜市議員会議 令和6年 第1回

区政推進課

令和6年2月5日

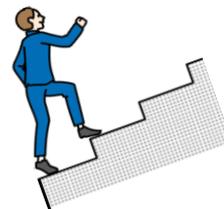
1. 各課で実施した取組について
2. チームで実施した取組について
3. 港南区子育てサイト「ここなび」について
4. 令和6年度について

各課で実施した取組について

主な取組	開始時期	実績、成果等
行政情報スポット設置	2023.2.28～	視聴数 948,993 (2023.2.28～12.31)
窓口予約システムの導入	2022.10.20～	庁舎滞在時間 50%の削減
家屋調査希望日予約システムの導入	2022.10.20～	土日や平日開庁時間外の 申請が8割以上
感染症予防方法動画配信	2021.12～	問い合わせ件数 85%減 (20件/日 → 3件/日)
行事開催届の電子申請	2022.7.19～	電子申請 23件 (令和4年度比で約2.5倍) (2023.4.1～12.31)
子育て支援情報のプッシュ型配信の実施	2023.2.14～	登録者数 2,110名 (5.31時点)
相談記録等のデジタル管理	2023.1.30～	検索時間 95%減 (紙20分 → データ1分)

昨年度から進めてきた取組の庁内各課への広がり

- ・電子申請の活用
- ・動画の活用 等



チームで実施した取組について（Aチーム：書かない・待たない窓口）

目的

お客様目線での区役所の課題を明らかにし、それを解決することで、お客様の滞在時間を縮減することを目的としています。

取組

①窓口体験調査の実施

- ・2つの来庁者像(引越し、お悔み)に区職員がなりきり、実際に窓口で手続きを経験(8月)
- ・得られた課題についての取組検討(9月～)

②申請書自動作成システム(Caora)の導入

- ・戸籍課(11月～)
- 【証明書】住民票、印鑑証明、戸籍・附票
- 【マイナ】電子証明書発行・更新、暗証番号設定、交付申請
- ・税務課(12月～)
- 課税(非課税)証明書

結果

①窓口体験調査の実施

【気づき】

- ・複数窓口を周る手続は負担を実感しにくい
- ・混んでいなくても市民は「待っている」

【課題】

- ・繰り返し記入する必要があるものが多い
- ・待ち時間がわからない
- ・どの手続きが必要なのかわからない
- ・説明時間が長い 等

②申請書自動作成システムの導入

【利用者の声】



申請書記入の手間が減った

申請書を探す負担が減った

マイナンバーカードへのポジティブなイメージに繋がった

戸籍課での設置の様子

チームで実施した取組について（Bチーム：業務効率化）

目的

事務にかかる時間を削減し、区民サービスをより充実させるために、RPA※等のデジタル技術を活用し、業務を効率化することを目的としています。

※定型の業務を自動化するロボット

取組

①各課による業務効率化の検討(6月～)

- ・作業時間の縮減が見込まれる業務についての**業務フロー**の可視化と検討

②RPA作成

- ・デジタル専門員による作成(7月～)
- ・外部事業者による職員向けRPA研修の実施(11, 12月)
- ・外部事業者による作成支援(12月～)

これらの作業をメンバー各課で計**5**業務で実施

結果

①各課による業務効率化の検討

例.乳幼児健診謝金支払業務

内容	現在の所要時間	実装後の所要時間見込み
医師への謝金支払事務の自動化	30時間/年	93%減 2時間/年

※現行の財務会計システム利用の場合

②RPA作成

- ・チームメンバー対象のRPA作成研修を実施
- 実施後アンケートでは受講者のうち**82%**の職員が**RPAを自分で作ることができる**(「そう思う」、「ややそう思う」合算)と回答
- ・作成支援
- 専門員、外部事業者の支援という**複数パターンでのサポートを検証**

チームで実施した取組について（Cチーム：動画の活用）

目的

動画による手続案内は以前からの実績によって、**説明時間の縮減効果**があることがわかっています。効果的な動画を作成するために、どのような工程が必要か検証することを目的とします。

取組

- ・各課業務から動画化できる業務の検討(7月)
- ・動画再生媒体の検討(8月)
- ・情報伝達のフレームワーク(5W2H)の検討(9月)
- ・動画作成(10月～)

結果

【作成動画一覧】

所管課	内容
総務課	投票箱の組み立て方
生活衛生課	ハチの巣の駆除機材の使い方
生活支援課	生活保護の制度説明
港南図書館	おすすめ書籍の紹介

生活保護とは 生活保護の利用が開始されたら

- 1.生活保護とは
- 2.生活保護の種類
- 3.権利と義務
- 4.届出と申告
- 5.最後に

※例 生活保護の説明動画
1月開始 説明時間 約30分

動画を利用した制度案内

- ・説明内容の平準化
- ・説明業務の省力化 等
が期待できる。

チームで実施した取組について（Dチーム：デジタルデバインド対策）

目的

電子申請による利便性を享受したいと思っている方について、利用できるようなサポートを行うことを目的としています。

進め方

電子申請を行うことが現状難しい方について、以下の**5段階に分類**し、取組の検討を行いました。

- ①スマホを所持していない
- ②スマホの基本操作がわからない
- ③電子申請システムの利用方法がわからない
- ④対象の手続が電子申請できることがわからない
- ⑤電子申請を利用していない

詳細

- ①スマホを所持していない方へ
→スマホでできること紹介のパネル展開催（1月～2月実施）
- ②スマホの基本操作がわからない方へ
→スマホ相談員の育成、紙マニュアル配布（11月～）
- ③電子申請システムの利用方法がわからない方へ
→自治会町内会へ紙マニュアル配布（1月～）
- ④対象の手続が電子申請できることがわからない方へ
→電子申請可能ロゴ、チラシ作成ルールの作成（1月～）

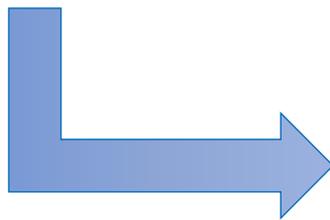
電子申請ができる
手続にはロゴを
チラシに付与



- ⑤電子申請を利用していない方へ
→電子申請のメリット紹介チラシの作成（1月～）

スマホ相談員育成講座

相談員育成講座の様子



講座修了者は別の区民へ
スマホの操作に関する
相談を受けることが可能に

相談員によるスマホ教室の様子



港南区子育てサイト「ここなび」



目的

- 港南区内の地域子育て資源の発信
- 区民参加型での子育て情報発信
- より探しやすい子育て情報の提供

コンテンツ（プレオープン時点）

- デジタルひまわりまっぷ
- 年齢/目的で探す子育てサービス
- 専門職が伝える子育て知識

令和6年度について

10

R4

R5

R6

デジタル区役所
モデル区
開始

デジタル区役所 モデル区

あったかデジタル 港南

デジタル区
終了

デジタル区役所モデル区としては終了しますが、

あったかデジタル 港南に継続して取り組みます！